

都留市博物館 「ミュージアム都留」

企画展 「思い出の20世紀展—群書の町・人・暮らし—」



八朔祭 —そのむかし—

会 期 12月8日(水)～2月20日(日)

—会期中、展示替えがあります—

前 期 12月8日(水)～1月16日(日)

テーマ <都留のまつり—八朔祭—、風俗、織物>

後 期 1月22日(土)～2月20日(日)

テーマ <都留の教育、戦争>

開館時間 午前9時から午後4時30分(入館は4時まで)

休 館 日 毎週月曜日、第3火曜日、祝日の翌日

入館料金 一 般 300円(210円)
 高校・大学生 200円(140円)
 小・中学生 100円(70円)
 ()内は、20名以上の団体料金



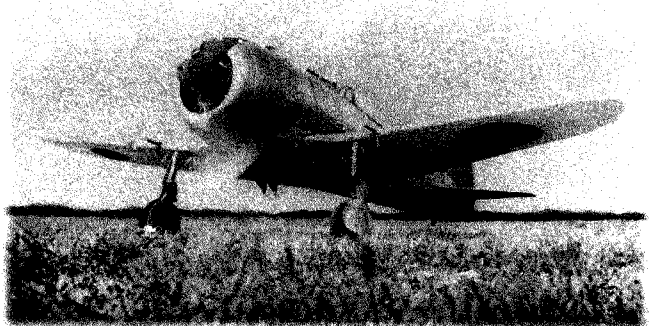
山梨縣立工商學校

「10年前の11月9日に起きたことを知っていますか?」と突然言われて、「さあ、何が起きたのかしら」、「10年前だったら学生だった」とか、「子どもが生まれた年だったけど…」と考えてしまいます。さて何が起こったかまでは思い出せない方が多いのではないのでしょうか。ほんの一昔前のことさえも。この日は、ベルリンの壁が崩壊した日なのです。

それでは、昭和16年(1941)12月8日は、いったい何が起こったのでしょうか。いまから、58年前のことです。それは、つらく悲しい暗い太平洋戦争が始まった、日本海軍による真珠湾(ハワイ)攻撃の日だったのです。

今をさかのぼること、89年前の明治43年(1910)5月19日は、何が全世界の人を驚かせたのでしょうか。13年前の昭和63年(1986)にも地球にその姿を見せた、ハレー彗星の出現だったのでした。

こうして、20世紀が始まり、終わろうとしています。



戦闘機愛國第二四八七(谷村)

この100年、都留の人たちはどのような思いを抱きながら生きて来たのでしょうか。暮らしてきたのでしょうか。少し立ち止まって、振り返ってみるのも、2000年を迎える年にふさわしいのではないのでしょうか。

今回の企画展は、広報で募集していました《ふるさと調査員》の方や、《ミュージアム都留協力会(ボランティア)》の皆さんにご協力をいただき、この企画展の開催となりました。

また、数々の思い出ある愛蔵品や貴重な写真を提供してくださいました方々にこの場をおかりいたしまして、厚く感謝申し上げます。

年末・年始の休館日 12月27日(月)～1月5日(水)



問合先

都留市博物館ミュージアム都留

☎(45)8008・☎(45)8608